

生産活動開拓モデル事業 実績報告書

法人名: 特定非営利活動法人すまいる

事業所名: 佳処宮山

サービス種別: 就労継続支援B型

対象事業	(1)新商品の開発及び既存商品の改良事業		
事業実施前の状況・課題	商品販売に向けて品質に拘り続ける事で革の厚さを商品によって変える必要性が生じてきた。軽量化、ポケットなど付属部分の縫い合わせ時になるべく革を薄くすることが課題となる。手作業で刃物を使用して革をすく作業を行っていたが時間を要し、危険性が伴っていた。		
事業の内容	ファッション、ビジネス雑貨を主とした製品作製に取り組む。多種類にわたり商品開発を進めてきた。既存商品の品質の安定、改良とともにニーズに合った商品作製に取り組んでいく。		
事業の実績・効果 (※1)	革を漉くことでポシェット、バッグのデザインにポケットを付ける事や、ショルダー部分に革を合わせることで実用性、高価さ、デザイン性が増した。手作業で革を漉くときよりも漉き機を使用することで10分の1位の時間短縮となり漉いた面の凹凸もなくその後のミシン縫いが安定しきれいな仕上がりとなった。 手の負担も軽減されて作業の持続性が保たれる。		
今後の課題・取組み	4種類の大きさのトートバックの受注を頂き、納期、精度と正確性がもとめられる。これらの成果を上げて受注を増やしていく。オリジナル商品についても大きなバッグなど客単価をアップし拡販し工賃向上につなげていく。 量産には革製品製作に参加できる利用者の育成が課題となる。		
対象経費の支出済額	241,340円		
経費の内訳 (※2)	*革漉き機 NPS7A スカイミニ 231,000円 S7用 高級刃 10,340円		
補助金所要額	200,000円		
担当者名・連絡先	神 富美子 電話 06-6857-4884 メール smile@nposmile.org		

※1 「事業の実績・効果」が確認できる資料(事業実施前との比較、成果物等がわかるもの)を添付すること。

※2 「経費の内訳」及び支払った事実が確認できる書類(領収書等)を添付すること。

2024 年度生産活動開拓モデル事業 実績報告書
就労継続支援 B 型事業所 佳処宮山

効果と実績

商品の軽量化、品質の安定化が課題。

- ① 工程の所要時間の大幅削減
- ② 作業の容易化によるスタッフ負担軽減

革の縫い合わせ時の厚い所が困難で手作業で漉いていた。時間を要し品質、厚みが一定しない、刃物を使うことで危険が伴うためスタッフの負担は多大であった。

スカイミニ（革を漉く機械）を導入したことで、漉き時間 30 分が 5 分に大幅短縮
品質面も安定したことにより、バック大、中、小の大口受注が取れた。
漉き機により、高度な技術がなくても一般的に誰でも参加出来るようになったことが一番大きい。

例、スマホケース、ネームプレート、トートバック等の制作時間が
15 時間から 5 時間に短縮された。

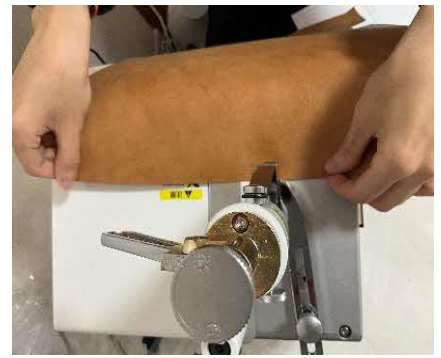
加工技術をアップしたことにより、自社製品、他社製品の今後の売上につなげ
生産活動を安定していく。



手漉き



スカイミニ使用



スカイミニ使用



厚み計測



生産活動開拓モデル事業 実績報告書
就労継続支援 B 型事業所 佳処宮山

実績・効果

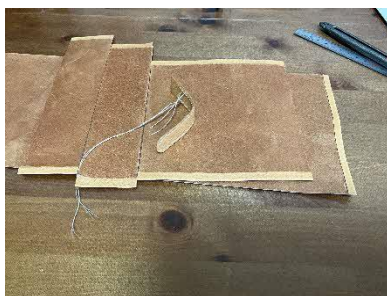
①. 革の厚みを漉く事を手作業で行っていた。時間を要し、刃物を使用するために安全面が懸念されていた。



②. 漉き機を利用することで広範囲の漉きが一度に出来る。1.5 ミリ厚を 1.0 ミリ厚に 時間は 10 分の 1 に短縮



③. スマホ、メモ帳など仕事中に使えるポシェットの受注を頂いた商品。縫い合わせ部分を漉いたもの



④. 出来上がりの厚み 漉き前は 6.0 ミリ 漉き後は 3.6 ミリ



⑤. 3 枚の革を重ねてズレることなく縫製できた。ショルダー部分にも漉いた革を縫い合わせ本体との一体感ができ良品となった。



完 成 品



* 利用者の声 *

手の疲れもなく、製作する商品の幅が広がった。仕上がりが綺麗で作業が益々楽しいです。